

経営比較分析表（令和6年度決算）

石川県珠洲市 珠洲市総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	13	-	ド透訓	救臨へ災
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
11,374	12,865	-	第1種該当	10:1

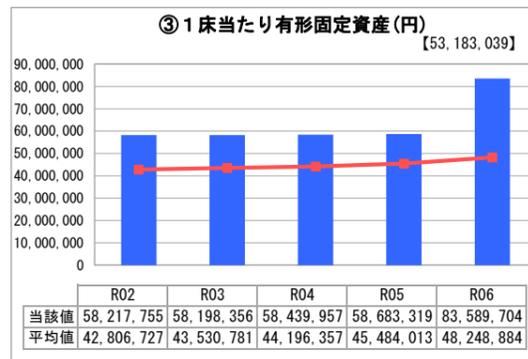
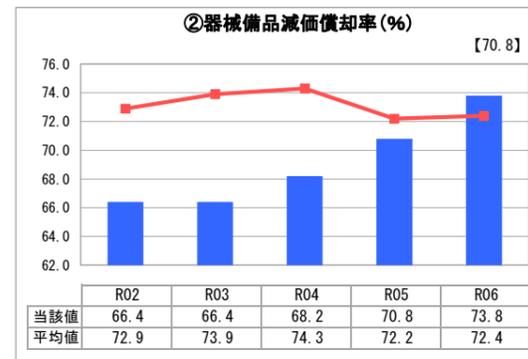
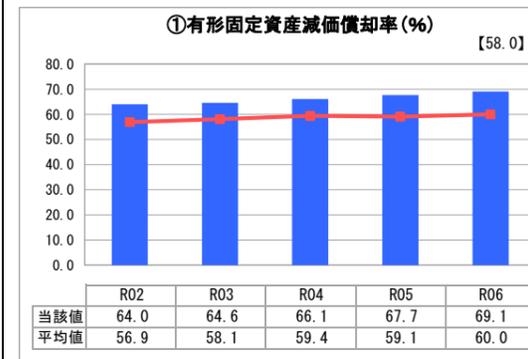
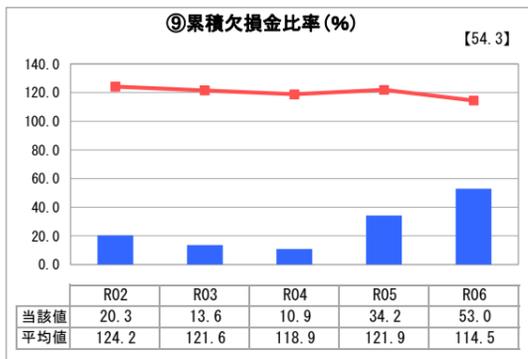
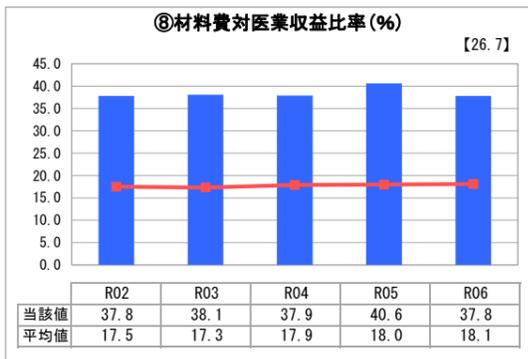
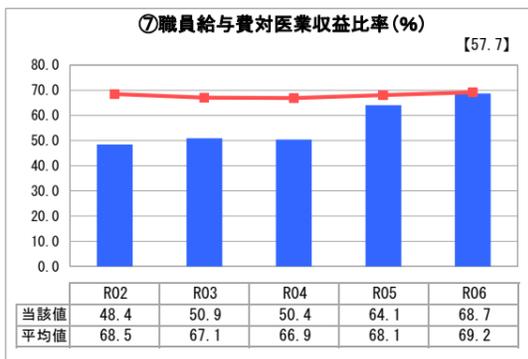
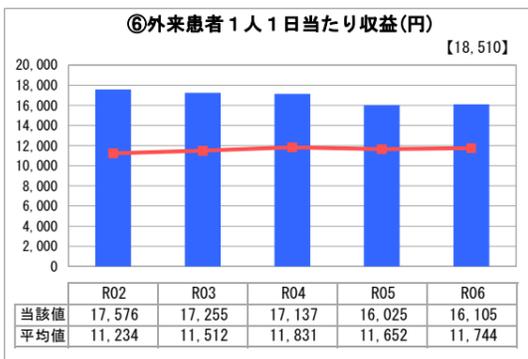
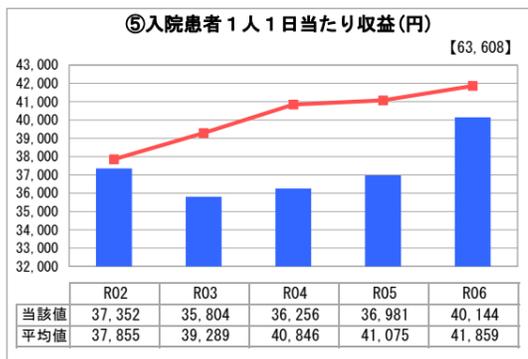
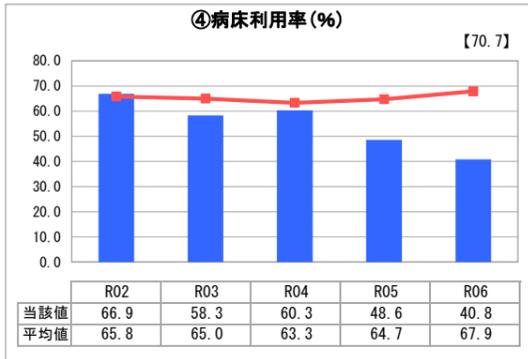
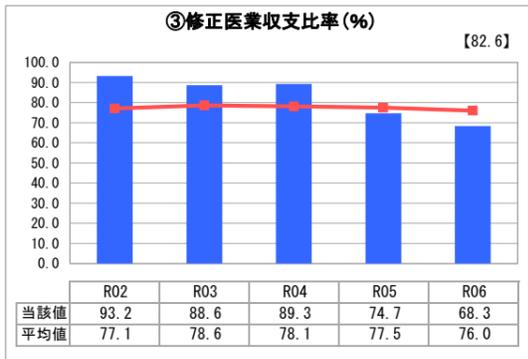
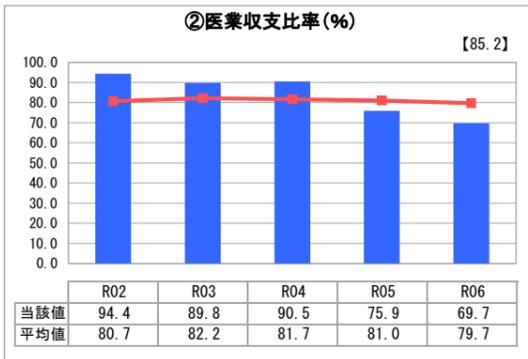
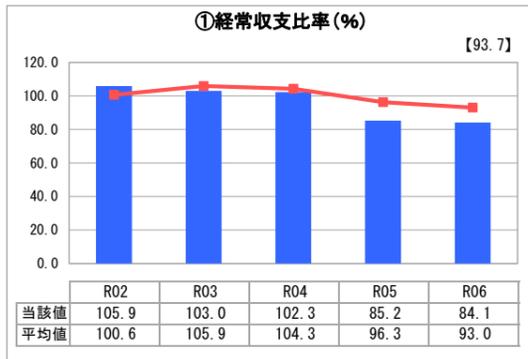
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
108	-	7
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	115
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
81	-	81

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

「市民の心の支えとなる、地域の中核病院に」を病院理念として、良質な医療、効率的な医療の推進に努めるとともに、救急告示病院及び災害拠点病院として、先般の能登半島地震のような非常時においても医療提供体制の維持に努めている。

また、地域に根ざした医療と健康管理を基盤とした、地域保健、健康推進活動及びプライマリー・ケアからリハビリテーション、さらには在宅医療サービスに至るまで、連続した包括的な地域医療に取り組んでいる。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

過疎化及び少子高齢化が進み、患者数も減少傾向にあった本市において発生した令和6年能登半島地震は、医療経営においても多大な影響を及ぼしている。発災当初と比較して、徐々に診療体制を再開することはできたものの、住民の避難や流出によって患者数は大幅に減少しており、医業収益は著しく悪化している。①経常収支比率、②医業収支比率、③修正医業収支比率、④病床利用率及び⑧材料費対医業収益比率は大幅に下落し、収益の落ち込みによって⑨累積欠損金比率が急上昇している。⑤入院患者1人1日当たり収益は改善し、⑥外来患者1人1日当たり収益は前年並みとなったものの、院内処方を採用していることでの差益があり、かつ震災によって職員が離職しているにもかかわらず、⑦職員給与費対医業収益比率における平均値との差が急速に縮まっていることは収益の落ち込み具合を示している。引き続き、減収対策が必要な状況である。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、法定耐用年数を経過した資産が多く、老朽化が進んでいることで、類似団体の平均値を上回っている。

また、②器械備品減価償却率は、高額医療器械の更新が減っていることから、平均値を上回った。

③1床当たり有形固定資産が平均値を大きく上回ったが、令和6年度中に病床数を48床削減したことによるものである。

平成9年度に現病院が運用開始となってから25年が経過し、今後設備等の更新が必要となるが、震災以後、診療体制の変更も視野に入れつつ、適宜更新計画を見直ししながら、真に必要な設備や器械備品等を見極め、更新を進める予定である。

全体総括

経営の健全性・効率性を示す指標において、震災が大きく影響していることを示す結果となった。急速な人口及び患者の減少は、効果的な対策を見出しにくく、能登北部医療圏全体で医療機関の経営環境が悪化していることから、県を交え、医療圏単位で効率的な経営形態を検討してきた。これにより、現在統合病院の設置について協議が進められている。

老朽化の状況を示す指標からは、有形固定資産が全体的に老朽化していることが読み取れるが、統合病院の設置も見据え、更新を前提とするのではなく、安全かつ有効な資産は修繕しながら長く活用しつつ、引き続き必要な資産の更新に努める。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。